

市民の方等の適切な救命処置により、尊い命が救われました！

－ 磯子消防署長から感謝状を贈呈します －

磯子区で発生した救急事案において心肺停止状態となった方に、その場に居合わせた横浜市営バスの運転手や市民の方等が連携して救命処置を行ったことにより、尊い命が救われました。

その迅速かつ適切な行動に対し、磯子消防署長から感謝状を贈呈します。

1 日時

令和5年12月15日（金）

午前10時30分から午前11時00分まで

2 場所

磯子消防署 4階会議室

磯子区磯子二丁目1番3号

※JR根岸線「根岸駅」徒歩15分

※市営・京急バス停「浜」徒歩1分

3 被贈呈者（5名）

副島 久義 様

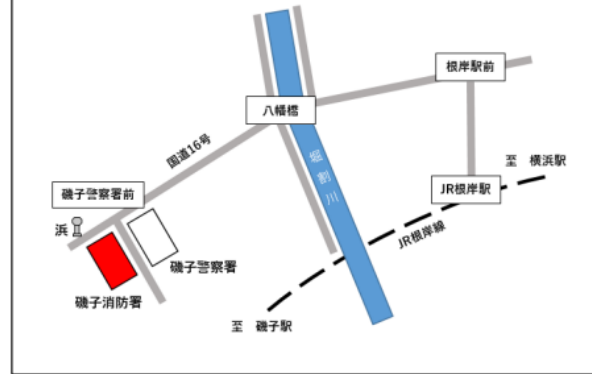
高橋 直 様

若林 恵美 様

石井 洋美 様（横浜市交通局自動車本部 滝頭営業所職員）

佐野 英和 様（横浜市交通局自動車本部 本牧営業所職員）

案内図



4 功績概要

令和5年10月13日（金）午後1時00分頃、磯子二丁目の路上において、歩行中の男性が突然倒れ、意識がなくなり、心肺停止状態になりました。横浜市営バスを運転中の当該運転手が、倒れている傷病者を発見し、バスを停車後119番通報しました。その後、その場に居合わせた市民の方等が連携し、心肺蘇生法の実施や、近隣の福祉施設から持ってきたAEDで電気ショックを1回行い、到着した救急隊に傷病者を引き継ぎました。救急車で男性の自己心拍が再開し、医療機関に搬送後、意識が回復しました。現在は既に退院をされています。

5 取材について

取材を希望される場合は、下記お問合せ先にご連絡のうえ、当日午前10時20分までに直接現地にお越しください。

※車でお越しの際は、磯子消防署の駐車場をご利用ください。

お問合せ先

消防局磯子消防署警防課長 谷本 和夫 Tel 045-753-0119